

製品名：ふみまちがい時加速抑制システム(9921T-72M00他)(スズキ株式会社)

装置概要

発進時、前方または後方の壁などの障害物を検知しているときに、ランプとブザーでお知らせし、万一、その状態からアクセルペダルが強く踏み込まれたと検知した場合には、エンジン出力を抑制する装置。

①装置の作動概要

【前方または後方に障害物がある場合】

- 発進時または車速が10km/h以下で進行方向約3m以内に障害物がある状況において、一定以上にアクセルを踏んだときに作動します。

【作動時の状態】

- アクセル信号がキャンセルされアイドリング状態となり、加速が抑制されます。また、表示機によるランプとブザーで作動中であることを警告します。



【障害物がなく、後退する場合】

- 後方に障害物がない状態で後退する場合で、車速が約5km/hを超えたときに作動します。



②作動後の解除条件

【前方または後方に障害物がある場合】

- 車両が停止する、又は、アクセルを5秒以上踏み続ける等の操作を行うことにより、加速抑制機能が解除されます。

【障害物がなく、後退する場合】

- 車速が約3 km/hを下回ったときに、加速抑制機能が解除されます。

③使用上の注意点

- 自動で停車させる機能ではないため、必ず運転者自身でブレーキペダルを踏んで停車してください。
- 登坂路、右折時などに前方車両に接近した状況でアクセルを強く踏み込むと、加速抑制機能が作動する場合があります。前方車両との車間距離を十分保って運転してください。
- 加速抑制機能を停止したいときは、停車した状態で機能オフスイッチを押してください。
- その他使用上の注意点については、必ず使用前に取扱説明書等により確認してください。

問合せ先

スズキ(株) お客様相談室 0120-402-253 (9:00~12:00、13:00~17:00)

HP URL

https://www.suzuki.co.jp/accessory_car/safety_system/ (発売後公開)

- 認定を受けた事業者が指定する取付け事業者以外において装置を取付けた場合は認定の対象外となります。
- 購入時や取付け時に、装置の作動条件、使用方法、注意事項等について、購入先や取付け事業者から説明を受けてください。
- 装置の作動条件、使用方法、注意事項等について、必ずご自身でも取扱説明書で確認してください。
- 不具合情報は、国土交通省の自動車不具合情報ホットラインまでお寄せください。<http://www.mlit.go.jp/jidosha/carinf/rcl/hotline.html>

製品名:ペダル踏み間違い加速抑制装置(D651-V7791他)(マツダ株式会社)

装置概要

発進時、前方または後方の壁などの障害物を検知しているときに、ランプとブザーでお知らせし、万一、その状態からアクセルペダルが強く踏み込まれたと検知した場合には、エンジン出力を抑制する装置。

①装置の作動概要

【前方または後方に障害物がある場合】

- 発進時または車速が10km/h以下で進行方向約3m以内に障害物がある状況において、一定以上にアクセルを踏んだときに作動します。

【作動時の状態】

- アクセル信号がキャンセルされアイドリング状態となり、加速が抑制されます。また、表示機によるランプとブザーで作動中であることを警告します。



【障害物がなく、後退する場合】

- 後方に障害物がない状態で後退する場合で、車速が約5km/hを超えたときに作動します。



②作動後の解除条件

【前方または後方に障害物がある場合】

- 車両が停止する、又は、アクセルを5秒以上踏み続ける等の操作を行うことにより、加速抑制機能が解除されます。

【障害物がなく、後退する場合】

- 車速が約3 km/hを下回ったときに、加速抑制機能が解除されます。

③使用上の注意点

- 自動で停車させる機能ではないため、必ず運転者自身でブレーキペダルを踏んで停車してください。
- 登坂路、右折時などに前方車両に接近した状況でアクセルを強く踏み込むと、加速抑制機能が作動する場合があります。前方車両との車間距離を十分保って運転してください。
- 加速抑制機能を停止したいときは、停車した状態で機能オフスイッチを押してください。
- その他使用上の注意点については、必ず使用前に取扱説明書等により確認してください。

問合せ先

マツダコールセンター 0120-386-919 (9:00~17:00 (土日祝 12:00~13:00を除く))

HP URL

https://www.mazda.co.jp/carlife/accessories/kasoku_yokusei_sochi/ (6月25日(木)公開予定)

- 認定を受けた事業者が指定する取付け事業者以外において装置を取付けた場合は認定の対象外となります。
- 購入時や取付け時に、装置の作動条件、使用方法、注意事項等について、購入先や取付け事業者から説明を受けてください。
- 装置の作動条件、使用方法、注意事項等について、必ずご自身でも取扱説明書で確認してください。
- 不具合情報は、国土交通省の自動車不具合情報ホットラインまでお寄せください。<http://www.mlit.go.jp/jidosha/carinf/rcl/hotline.html>

製品名：ペダル踏み間違い時加速抑制装置(株式会社SUBARU)

装置概要

発進時、前方または後方の壁などの障害物を検知しているときに、ランプとブザーでお知らせし、万一、その状態からアクセルペダルが強く踏み込まれたと検知した場合には、エンジン出力を抑制する装置。

①装置の作動概要

【前方または後方に障害物がある場合】

- 発進時または車速が10km/h以下で進行方向約3m以内に障害物がある状況において、一定以上にアクセルを踏んだときに作動します。



【作動時の状態】

- アクセル信号がキャンセルされアイドリング状態となり、加速が抑制されます。また、表示機によるランプとブザーで作動中であることを警告します。

【障害物がなく、後退する場合】

- 後方に障害物がない状態で後退する場合で、車速が約5km/hを超えたときに作動します。



②作動後の解除条件

【前方または後方に障害物がある場合】

- 車両が停止する、又は、アクセルを5秒以上踏み続ける等の操作を行うことにより、加速抑制機能が解除されます。

【障害物がなく、後退する場合】

- 車速が約3 km/hを下回ったときに、加速抑制機能が解除されます。

③使用上の注意点

- 自動で停車させる機能ではないため、必ず運転者自身でブレーキペダルを踏んで停車してください。
- 登坂路、右折時などに前方車両に接近した状況でアクセルを強く踏み込むと、加速抑制機能が作動する場合があります。前方車両との車間距離を十分保って運転してください。
- 加速抑制機能を停止したいときは、停車した状態で機能オフスイッチを押してください。
- その他使用上の注意点については、必ず使用前に取扱説明書等により確認してください。

問合せ先

SUBARUコール 0120 - 052215 (9:00~17:00) (土日祝 12:00~13:00を除く)

HP URL

<https://www.subaru.jp/accessory/fumimachigai/impieza> (PC用) <https://sp.subaru.jp/accessory/fumimachigai/impieza> (モバイル用) (6月中旬公開予定)

- 認定を受けた事業者が指定する取付け事業者以外において装置を取付けた場合は認定の対象外となります。
- 購入時や取付け時に、装置の作動条件、使用方法、注意事項等について、購入先や取付け事業者から説明を受けてください。
- 装置の作動条件、使用方法、注意事項等について、必ずご自身でも取扱説明書で確認してください。
- 不具合情報は、国土交通省の自動車不具合情報ホットラインまでお寄せください。<http://www.mlit.go.jp/jidosha/carinf/rcl/hotline.html>

製品名：ペダル踏み間違い時加速抑制装置「つくつく防止」(株式会社SUBARU)

装置概要

前方、または後方に障害物を認識している場合、停車または徐行(車速約10 km/h以下)状態で、運転者が必要以上にアクセルペダルを踏み込んだときに、エンジン出力を抑制する装置。

①装置の作動概要

【前方または後方に障害物がある場合】

- 発進時または車速が約10km/h以下で進行方向約3m以内に障害物がある状況において、すばやく一定以上にアクセルを踏み込んだときに作動します。(約8秒間エンジン出力を抑えます)

※方向指示灯を点滅させている場合、加速抑制機能は作動しません。

【作動時の状態】

- 燃料カットを断続的に繰り返し、加速が抑制されます。また、表示機によるランプとブザーで作動中であることを警告します。



②作動後の解除条件

- アクセルを戻したとき、又は、アクセルを8秒以上踏み続けるとき、加速抑制機能が解除されます。

③使用上の注意点

- 自動で停車させる機能ではないため、必ず運転者自身でブレーキペダルを踏んで停車してください。
- 登坂路や縦列駐車から抜けて本線に合流するときなどに、前方車両に接近した状況でアクセルを強く踏み込むと、加速抑制機能が作動する場合があります。前方車両との車間距離を十分保って運転してください。
- 加速抑制機能を停止したいときは、停車した状態でカットスイッチを押してください。
- その他使用上の注意点については、必ず使用前に取扱説明書等により確認してください。

問合せ先

SUBARUコール 0120 - 052215 (9:00~17:00) (土日祝 12:00~13:00を除く)

HP URL

<https://www.subaru.jp/accessory/fumimachigai> (PC用) <https://sp.subaru.jp/accessory/fumimachigai> (モバイル用) (6月中旬公開予定)

- 認定を受けた事業者が指定する取付け事業者以外において装置を取付けた場合は認定の対象外となります。
- 購入時や取付け時に、装置の作動条件、使用方法、注意事項等について、購入先や取付け事業者から説明を受けてください。
- 装置の作動条件、使用方法、注意事項等について、必ずご自身でも取扱説明書で確認してください。
- 不具合情報は、国土交通省の自動車不具合情報ホットラインまでお寄せください。<http://www.mlit.go.jp/jidosha/carinf/rcl/hotline.html>

製品名:あしもと見守るくん(AMS-101~110)(株式会社ワールドウィング)

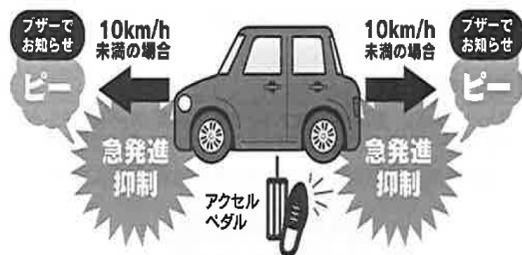
装置概要

前進・後退を問わず、アクセルセンサーの信号を常時監視し、急激なアクセル開度を検知するとアクセルとブレーキを間違えて踏み込んだものとみなし、アクセル信号を制御して不用意な急発進を抑制する装置。

①装置の作動概要

【作動条件①】

- 発進時または車速が約10km/h以下である状況において、一定以上アクセルを踏んだときに作動します。



【作動条件②】

- 後退する場合で、車速が約5km/h以上を検知したときに作動します。



- アクセル信号がキャンセルされアイドリング状態となり、加速が抑制されます。また、ブザーで作動中であることを警告します。

②作動後の解除条件

- アクセルオフにしたとき加速抑制機能が解除されます。

③設置・使用上の注意点

- 自動で停車させる機能ではないため、必ず運転者自身でブレーキペダルを踏んで停車してください。
- 坂道発進時、車が後退する場合があるため、サイドブレーキを併用して発進してください。
- 加速抑制機能を停止したいときは、スイッチを使って機能OFFとすることが可能ですが、OFFの状態では通知音が鳴り続けます。
- その他使用上の注意点については、必ず使用前に取扱説明書等により確認してください。

問合せ先

ワールドウィング総合お客様相談窓口 0570-007-024 (9:00~12:00,13:00~17:00 平日のみ)

HP URL

<https://www.world-wing.co.jp/mimamorukun>

- 認定を受けた事業者が指定する取付け事業者以外において装置を取付けた場合は認定の対象外となります。
- 購入時や取り付け時に、装置の作動条件、使用方法、注意事項等について、購入先や取り付け事業者から説明を受けてください。
- 装置の作動条件、使用方法、注意事項等について、必ずご自身でも取扱説明書で確認してください。
- 不具合情報は、国土交通省の自動車不具合情報ホットラインまでお寄せください。<http://www.mlit.go.jp/jidosha/carinf/rcl/hotline.html>